

## 1. 具体的な目標と評価

## 1) 安全で質の高い看護を提供する

令和2年度化学療法は4,162件、骨髄移植は8件、輸血療法は1,533件であった。レジメンごとの投与方法や注意点を資料にまとめ、活用することでインフュージョンリアクションに早急に対応することができた。骨髄移植は医師との移植前カンファレンスにて情報を共有し、統一した関わりをすることで、安全安心な移植看護が提供につながることができた。輸血療法は看護手順に沿った実施、観察を行い、副作用に対する早期対処ができ安全に実施することができた。

## 2) 病院運営・経営に参画する

病床運営状況は表1に示す通り、おおむね目標達成できた。また、クリーンエリア、無菌室には加算対象疾患の患者が優先的に入院できるよう病床調整し、加算取得を行うことで病院経営に参画することができた。

## 3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

当病棟において発生した主なインシデントは薬剤に関するものが65件(52%)、転倒・転落が26件(20%)であった。薬剤に関しては看護手順を遵守しなかったことによる配薬間違いが多発した。カンファレンスを行い、配薬準備環境の整備を行い、内服前後の確認、指差呼称しながらの準備等、看護手順に沿った内服管理、配薬準備をすることを徹底し、インシデントは前期より2%減少した。転倒・転落については、入院による筋力低下を想定してリハビリカンファレンスを行い、リハビリ介入を行ったが、転倒・転落件数は減少しなかった。血球減少期における対策だけでなく、病気からくる貧血状態、化学療法に随伴する食欲不振・倦怠感からくる筋力低下等を理解した転倒・転落予防に努めていくことが継続課題である。

## 4) 専門職としての能力開発に努める

骨髄移植についての能力向上のため、日本骨髄移植学会のクリニカルラダーを参考にチェックリストを作成した。医師、造血細胞移植学会研修修了者による講義を実施し、骨髄移植時に見学、見守りの下で実施と段階を踏んで経験することで、専門職としての能力開発につながっている。

## 5) 看護の先輩として学生の指導に携わる

CEを中心に血液内科特有の処置の見学、グリーフケアの臨床講義を実施した。CEだけでなく、日々の担当看護師が学生の実習計画や報告を受けて指導をし、患者ケアを学生と実施することで、病棟看護師全体で後輩育成を意識した関わりができた。

## 6) 活気ある職場、元気の出る職場づくりを推進する

6月に「看護を語ろう月間」を実施し、看護のやりがいを感じられるようになったと前向きな発言が聞かれた。受け持ち患者を中心に担当することで、患者も受け持ち看護師を認識し、コミュニケーションの時間が増えたと感じている。また、PNS委員を中心にPNSマインドを身につけるため、勉強会を実施した。ペアでのコミュニケーションが増え、お互いを認め合うことで経験の浅い看護師たちにとっては自信につながっていると考える。また、デスクカンファレンスを実施し、スタッフ同士で思いを語りあうことで、看護のやりがいを感じるスタッフが増えた。

## 2. 病棟運営状況

表1 令和2年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)	平均在院 日数(日)	病床利用率 (%)	病床稼働率 (%)
		新入院患者数(人)	退院患者数(人)				
48	血液内科 皮膚科 アレルギー科	65.3	62.5	43.6	20.8	90.8	95.1

重症加算病床		有料個室		無菌室		死亡者数 (人)
病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	
1	95.6	2	99.5	23	91.9	30

## 3. 看護体制

表2 令和2年度 看護体制 (令和2年4月1日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制:二交代制
33	PNS®	3

## 4. 看護統計

### 1) 重症度、医療・看護必要度

表3 令和2年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度 II

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
基準を満たす 患者の割合(%)	21.6	25.1	23.9	19.5	18.7	21.7	18.4	24.5	21.6	24.4	22.1	21.4	21.9

### 2) 部署データ

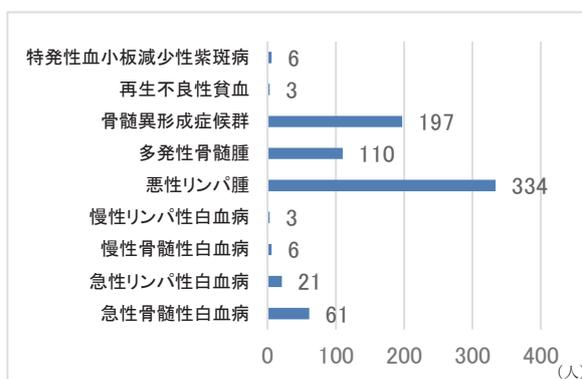


図1 令和2年度 主要疾患患者数

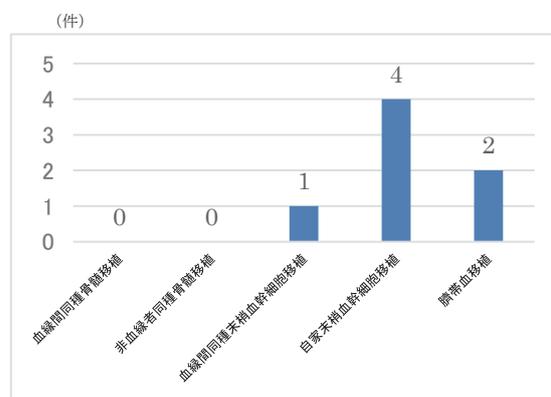


図2 令和2年度 移植種類と件数

表4 令和2年度 化学療法件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
化学療法件数 (件)	342	373	374	391	361	377	337	292	300	316	369	330	4,162

表5 令和2年度 輸血件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
輸血件数(件)	145	173	162	125	134	113	87	94	100	121	109	170	1,533